以下の課題を作成し、期日までに作成・提出してください

課題:以下の<u>課題文献リストのなかから 2 冊以上を選んで熟読</u>し、それらの文献の内容や主題がどのように「交差」するかを考えてください。そして、その交差性を文章で表現しつつ、読んだ文献の内容をできる限り引用しながら、あなたが塩原ゼミに入ってから取り組みたい卒業制作の構想を以下の執筆要領に従って 5000 字程度でまとめてください。

- <課題文献> ※Kindle 版・紙版のどちらを読んでもかまいません。
- ①田中宝紀『海外ルーツの子ども支援――言語・文化・制度を超えて共生へ』青弓社、2021年
- ②風巻浩・金迅野『ヘイトをのりこえる教室――ともに生きるためのレッスン』大月書店、2023年
- ③一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同著・佐藤文香監修『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた――あなたがあなたらしくいられるための29問』明石書店、2019年
- ④フィリップ・ジェファーソン(神林邦明訳)『14歳から考えたい 貧困』すばる舎、2021年
- ⑤ディペシュ・チャクラバルティ(早川健治訳)『人新世の人間の条件』晶文社、2023年

<執筆要領>

①最初に、塩原ゼミウェブサイトの以下のページを熟読し、塩原ゼミの授業の理念や活動内容を十分に理解して了承してから応募してください。

https://shiobaraseminar.jimdofree.com/about-1/

- ②卒業制作の「問題意識(その制作をすることにどのような価値あるいは意義があるか)」、および「目的(何を達成したいのか)」を、適切な情報を参照しつつ具体的に詳述してください。
- ③卒業制作の「表現形式」を明示し、その形式を採用する理由を説明してください。
- ④3 年次制作として何をどこまで実施し、卒業までにそれをどのように発展させ、完結させるかという計画を具体的に説明してください。
- ⑤卒業制作とご自身が参加を希望する塩原ゼミの「フィールドワーク」のあいだに、直接的あるいは間接的にどのような連関があるか、説明してください。
- ⑥卒業制作を学術的な「卒業論文」の形式で執筆する場合は、以下の点も明示してください。
 - 研究方法
 - 例:インタビュー/フィールドワーク、事例研究・比較研究(国内・国外)、理論・思想研究、テキスト・言説分析、その他(具体的に)
 - ※塩原ゼミでは、量的調査 (アンケート・計量分析等) は主な研究方法としては 扱いません。
 - ・先行研究のリスト: 既読/未読の文献・論文を分けてリスト化してください。 <u>学術的文献</u> 以外は含めないこと
 - ※先行研究のリストは課題の分量に含まれません。
- ⑦上記以外の要素も含めて、なるべく具体的かつ詳細にご自身の構想を説明してください。

く提出方法>

(1)下記の2つの書類を提出してください。

書類1:上記課題を MS Word もしくは PDF ファイルで作成したもの

書類2:最新の成績証明書をスキャンしたファイルまたは画像

(2)選考書類の提出締切・提出先は以下のとおりです。

提出締切:2024年1月28日(日)23時59分(厳守)

提出先:以下の提出用フォームに書類1・2をアップロードして下さい

https://forms.gle/wKpu3t4AT5J9mdjh9

※keio.jp のアカウントにログインしてアクセスしてください。

- ・提出は原則として1回のみとします。複数回提出した場合は、締切日時前に最後に提出した ものを正式な提出物とみなします。
- ・提出用フォームの該当項目に、次の項目を入力してください。①氏名、②学籍番号、③学部・学科(専攻)、④学年、⑤自宅住所、⑥連絡先メールアドレス(パソコンで使用できるもの)、 ⑦連絡先電話番号、⑧入ゼミ後、半年以上の海外留学・休学等を行う予定または希望がある かどうか(まだ確定していない場合でも申告してください)、ある場合には具体的にいつ、 どこに行く/何をするか。⑨フィールドワークに参加可能な曜日(下記参照・複数回答可)
 - ・本研究会では、ゼミ生は原則として週1回、フィールドワークに参加します。2024年度のフィールドワークは、下記の曜日・時間帯で実施される予定です(変更される可能性があります)。詳細は塩原ゼミウェブサイトを参照してください。
 - ※フィールドワークが実施されない週もあります。夏・冬・春休み期間中に実施される場合は任意での参加となります。
 - ○火・木曜日 16:30~21:00 頃 (川崎市ふれあい館または京町いこいの家 生活が苦しい中学生への学習支援) ※5 限授業終了後からの参加も可能。
 - ○土曜日 10:00~16:00 頃(県立川崎高校 外国人高校生への日本語・学習支援) ※午前中または午後のみの参加も可能
 - ○土曜日 17:00~20:30 頃 (鶴見国際交流ラウンジ 外国につながる中高生・若者への 学習支援と地域の居場所づくり)
 - ○慶應義塾大学協生環境推進室「協生カフェ」: 開催日程は未定(三田キャンパスで1~5限のいずれかの時間帯で実施)※協生カフェについては、参加可能日程を申告する必要はありません。
- (3)選考書類を提出した全員に対して、2月4日(日)の統一選考日に<u>オンラインで面接試験を</u> 行います。指定された時刻に必ず参加してください。普段の服装で面接に臨んで下さい。
- (4)入ゼミ課題に関する質問は、塩原のメールアドレス(<u>shiobara@law.keio.ac.jp</u>)まで直接、お 気軽にお寄せください。なお公平を期すため、いただいた質問とその回答は(個人情報に関 わる部分を除き)、原則として質問者の氏名を伏せて塩原ゼミのウェブサイトと X (旧ツイッター) で公開します。